



2025年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 興研株式会社

コード番号 7963 URL <https://www.koken-ltd.co.jp/>

代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）村川 勉

問合せ先責任者 （役職名）取締役経理部長 （氏名）長坂 利明

TEL 03-5276-1911

半期報告書提出予定日 2025年8月7日

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年1月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年12月期中間期	5,090	6.2	441	29.1	425	18.7	293	23.1
2024年12月期中間期	4,793	△8.5	342	△39.5	358	△35.5	238	△40.0

（注）包括利益 2025年12月期中間期 302百万円（1.9%） 2024年12月期中間期 297百万円（△26.3%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期中間期	59.61	—
2024年12月期中間期	48.30	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年12月期中間期	20,826	13,116	63.0	2,667.45
2024年12月期	20,866	13,035	62.5	2,635.81

（参考）自己資本 2025年12月期中間期 13,116百万円 2024年12月期 13,035百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	35.00	35.00
2025年12月期	—	0.00			
2025年12月期（予想）			—	35.00	35.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	12,000	11.5	1,200	18.8	1,150	14.7	800	161.76

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期中間期	5,104,003株	2024年12月期	5,104,003株
② 期末自己株式数	2025年12月期中間期	186,870株	2024年12月期	158,368株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年12月期中間期	4,929,047株	2024年12月期中間期	4,942,814株

(注) 2025年12月期中間期の期末自己株式数及び期中平均株式数（中間期）の算定上控除する自己株式には、「株式給付信託（ＢＢＴ）」及び「株式給付信託（Ｊ－ＥＳＯＰ）」の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行（信託Ｅ口）が所有している当社株式112,800株を含めております。

※ 第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付の資料３ページ「１．当中間決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
3. 補足情報	9
(1) 個別経営成績	9
(2) 連結品種別売上高	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間（2025年1～6月）における我が国経済は、個人消費や設備投資に持ち直しの動きがみられるなど、緩やかな回復基調が続いた一方で、米国の通商政策等による影響や物価上昇、さらに金融資本市場の変動等の影響により、先行き不透明感はより深まる状況で推移しました。

こうした中、当中間連結会計期間において、マスク関連事業は医療向けが前年を下回ったもののトータルとしては順調に推移し、環境関連事業も着実に売上を伸ばし、事業全体の実績としては売上高50億90百万円（前年同期比6.2%増）、営業利益4億41百万円（同29.1%増）、経常利益4億25百万円（同18.7%増）、親会社株主に帰属する中間純利益2億93百万円（同23.1%増）となり前年実績を上回りました。予想値に対しては、「KOACH」の受注は順調であったものの大型機種の納品が下期に集中したことを主因に売上、利益ともに未達となりました。

セグメント別の業績の概要は以下の通りです。

（マスク関連事業）

産業用マスクについては、製造業向けの売上は引き続き順調、公共事業向けはほぼ横ばい推移となりました。また、厚生労働省が推進する化学物質の自律的管理に関しては、法規制の施行開始に伴う一時的な受注増は落ち着きましたが、ベース売上の底上げにつながりました。

医療用マスクは、ここ数年に亘り新型コロナの度重なる感染の波が売上増につながりましたが、昨夏から続いた受注残を完納した第1四半期以降は感染の再拡大は見られず、受注は平時の水準で推移しております。

防護マスクは防衛費の増額等を背景に売上を伸ばしております。

以上により、当事業全体の売上高は42億18百万円（前年同期比1.4%増）となりました。

（環境関連事業）

オープンクリーンシステム「KOACH」は、大型機種の受注及び新規案件の獲得は上期中順調に推移しましたが、納品は下期が主体となります。中型機種は引き続き順調に納品しております。

以上により、当事業全体の売上高は7億47百万円（前年同期比54.1%増）となりました。

なお、半導体分野において全国に構築した半導体専門商社の販売網を活用し、半導体関連企業に対し課題解決型の営業展開を進めており、物件数は順調に増加しております。

また、本年2月に発表した新製品「KOACH Duet」は、世界最高水準の清浄度とケミカルフリーを両立する革新的な製品であり、実販売に先立ち市場調査を進めております。

（その他事業）

当事業全体の売上高は1億24百万円（前年同期比15.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当中間連結会計期間末の資産合計は、208億26百万円（前連結会計年度末208億66百万円）となり40百万円減少いたしました。これは主に、流動資産が受取手形及び売掛金が減少したものの、現金及び預金の増加等により19百万円増加したこと、投資その他の資産が繰延税金資産の減少等により55百万円減少したこと等によるものです。

(負債)

当中間連結会計期間末の負債合計は、77億9百万円（前連結会計年度末78億30百万円）となり1億20百万円減少いたしました。これは主に、流動負債が賞与引当金の減少等により5億27百万円減少したことと、固定負債が長期借入金の増加等により4億6百万円増加したこと等によるものです。

(純資産)

当中間連結会計期間末の純資産合計は、131億16百万円（前連結会計年度末130億35百万円）となり、自己資本比率は63.0%（前連結会計年度末62.5%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、30億15百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億84百万円増加いたしました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次の通りです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は5億77百万円（前年同期は3億15百万円の収入）となりました。これは主に税金等調整前中間純利益が4億25百万円となったことと、減価償却費1億96百万円、賞与引当金の減少額1億74百万円、売上債権の減少額12億8百万円、棚卸資産の増加額6億98百万円、法人税等の支払額1億76百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1億98百万円（前年同期は19百万円の支出）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出1億89百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は1億7百万円（前年同期は5億86百万円の支出）となりました。これは主に長期借入れによる収入14億円、長期借入金の返済による支出10億52百万円、配当金の支払額1億77百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

先の「第2四半期（中間期）業績予想の修正に関するお知らせ」（2025年5月8日公表）の通り、中間期の連結業績予想の修正を行いました。通期については2025年2月7日の公表値から変更はございません。今後の動向により業績予想の修正が必要となった場合は、速やかに開示いたします。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,531,339	3,015,857
受取手形及び売掛金	3,100,064	1,652,844
電子記録債権	1,747,132	1,985,725
商品及び製品	811,206	1,075,598
仕掛品	560,842	876,340
原材料及び貯蔵品	1,049,210	1,168,176
その他	218,202	262,689
流動資産合計	10,017,998	10,037,232
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,736,779	2,655,876
機械装置及び運搬具（純額）	332,675	332,945
土地	5,933,803	6,032,743
建設仮勘定	77,705	69,868
その他（純額）	196,848	183,173
有形固定資産合計	9,277,811	9,274,607
無形固定資産	56,291	55,800
投資その他の資産		
繰延税金資産	458,959	366,316
役員に対する保険積立金	770,050	770,996
その他	289,240	325,086
貸倒引当金	△4,000	△4,000
投資その他の資産合計	1,514,250	1,458,399
固定資産合計	10,848,353	10,788,807
資産合計	20,866,352	20,826,039

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年 6 月 30 日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	341,013	381,213
短期借入金	805,000	800,000
1年内返済予定の長期借入金	1,674,000	1,594,000
未払法人税等	201,797	66,036
賞与引当金	380,000	206,000
役員賞与引当金	47,000	21,000
その他	678,808	532,128
流動負債合計	4,127,620	3,600,378
固定負債		
長期借入金	2,686,000	3,114,000
役員退職慰労引当金	833,900	810,000
株式給付引当金	110,273	114,798
役員株式給付引当金	41,235	37,679
その他	31,548	33,000
固定負債合計	3,702,956	4,109,478
負債合計	7,830,577	7,709,856
純資産の部		
株主資本		
資本金	674,265	674,265
資本剰余金	549,779	549,779
利益剰余金	11,723,059	11,840,661
自己株式	△274,054	△320,155
株主資本合計	12,673,050	12,744,551
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	97,953	109,240
繰延ヘッジ損益	3,266	4,263
為替換算調整勘定	261,505	258,127
その他の包括利益累計額合計	362,724	371,631
純資産合計	13,035,775	13,116,182
負債純資産合計	20,866,352	20,826,039

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
売上高	4,793,103	5,090,871
売上原価	2,571,842	2,675,373
売上総利益	2,221,260	2,415,498
販売費及び一般管理費	1,879,064	1,973,649
営業利益	342,195	441,849
営業外収益		
受取手数料	5,113	4,543
保険返戻金	31,621	—
為替差益	1,665	4,894
その他	7,408	7,531
営業外収益合計	45,808	16,968
営業外費用		
支払利息	23,669	27,898
その他	5,632	5,227
営業外費用合計	29,301	33,125
経常利益	358,703	425,692
特別損失		
固定資産除売却損	41	40
特別損失合計	41	40
税金等調整前中間純利益	358,661	425,652
法人税、住民税及び事業税	38,207	46,355
法人税等調整額	81,735	85,452
法人税等合計	119,942	131,807
中間純利益	238,718	293,844
親会社株主に帰属する中間純利益	238,718	293,844

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
中間純利益	238,718	293,844
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	36,044	11,287
繰延ヘッジ損益	6,940	997
為替換算調整勘定	15,444	△3,377
その他の包括利益合計	58,430	8,906
中間包括利益	297,148	302,751
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	297,148	302,751
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	358,661	425,652
減価償却費	208,179	196,184
保険返戻金	△31,621	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△207,000	△174,000
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△32,000	△26,000
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	18,500	△23,900
株式給付引当金の増減額(△は減少)	6,119	4,525
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	2,109	△3,555
受取利息	△391	△1,048
受取配当金	△2,011	△2,698
支払利息	23,669	27,898
売上債権の増減額(△は増加)	430,891	1,208,627
棚卸資産の増減額(△は増加)	△263,622	△698,646
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,975	41,231
その他	△104,673	△193,377
小計	402,834	780,894
利息及び配当金の受取額	2,403	3,745
利息の支払額	△25,523	△31,007
法人税等の支払額	△63,874	△176,263
営業活動によるキャッシュ・フロー	315,839	577,369
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△148,261	△189,090
保険積立金の払戻による収入	135,047	—
その他	△5,922	△9,828
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,136	△198,919
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,010,000	△5,000
長期借入れによる収入	1,400,000	1,400,000
長期借入金の返済による支出	△767,000	△1,052,000
自己株式の取得による支出	—	△53,097
配当金の支払額	△174,275	△177,192
その他	△35,388	△5,418
財務活動によるキャッシュ・フロー	△586,663	107,291
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,279	△1,223
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△281,680	484,518
現金及び現金同等物の期首残高	2,978,794	2,531,339
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,697,114	3,015,857

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 個別経営成績

(千円未満切捨て)

区分	前中間会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)	増減率 (△は減)
	金額	金額	
売上高	4,793,103	5,090,871	6.2%
営業利益	297,567	380,225	27.8%
経常利益	322,513	372,899	15.6%
中間純利益	210,348	257,398	22.4%

(2) 連結品種別売上高

(千円未満切捨て)

区分	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)		当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)		比較増減 (△は減)
	金額	比率	金額	比率	
	千円	%	千円	%	千円
防じんマスク	2,432,213	50.7	2,417,455	47.5	△14,757
防毒マスク	972,119	20.3	1,092,686	21.5	120,566
防じんマスク・防毒マスク 関連・その他製品	756,324	15.8	708,321	13.9	△48,003
マスク関連製品計	4,160,657	86.8	4,218,463	82.9	57,805
環境関連製品	485,360	10.1	747,730	14.7	262,369
その他	147,085	3.1	124,678	2.4	△22,406
合計	4,793,103	100.0	5,090,871	100.0	297,768
(上記のうち輸出分)	(100,035)	(2.1)	(93,917)	(1.8)	(△6,117)